

開催月日 : 2024年 3月25日(月) 15:00~16:00

2023年度第2回 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
介護医療連携推進会議 議事録

主 催	グッドライフケア24(文京) 管理者:清水 健一
2023年度 第2回介護医療連携推進会議について	
今回、グッドライフケアセンター向丘1階 地域交流スペースにて開催された。	
ご出席者の皆様から一言ずつ自己紹介をして頂く。出席者は以下の9名。	
<出席者>	
あんしん相談センター本富士分室 1名 弥生町民生委員 1名	
居宅介護支援事業所 4名	
グッドライフケア介護部 藤崎	
グッドライフケア向丘センター施設長 濱崎	
グッドライフケア24管理者 清水	
2. 運営状況報告	
別紙のとおり2023年9月から2024年2月末までの運営状況報告を行う。	
2月末時点で16名の方がサービスを利用されている。	
女性の比率が8割と高い傾向にある。要介護1から5の方満遍なく現在利用されている。	
年代では80代の方が圧倒的に多い。この中でも86から89歳の方が8名いらっしゃり今後数年で90代の方が増えていく見込みである。	
地域別でも大きな偏りなく利用されている。事業所拠点付近の利用者も突出していない。	
続いて新規件数に関して9月に契約件数が2件、1月に1件となっている。	
全て女性の方で要介護度3の方が1名と5の方が2名となっている。	
疾患に関して認知症の方が多く占めている。	
コール件数については9月から11月にかけて件数が多く12月から急激に減少している。	
その理由として9月から11月にかけては特定のご利用者からのコールが大半を占めているため。	
特定の方がサービス終了となったため12月からコール件数が減少している。	
また、出動件数についても押し間違いによるコールが多くを占めており出動が少なくなっている。	
定期訪問件数については10月に突出しているが9月の月途中に新規2名契約したことが要因である。	
11月以降はサービス終了者や入院者がいらっしゃったため件数が下がってしまっている。	
3. 新規利用者様と事例のご紹介	
定期巡回サービスに適した例として紹介を行う。	
2024年1月に契約した要介護度が高い新規利用者様と介護度が低い方のサービス利用例を紹介する。	
共に別紙資料を参照とする。	

<p>4. ご意見・ご感想・講評など</p> <p>意見:現在利用者の受け入れはしているでしょうか。</p> <p>回答:はい。受け入れしております。</p>
<p>意見:利用されている方の具体的なサービス内容を教えてください。</p> <p>回答:要介護度によって内容が変わってきます。要介護度が低い方ほど服薬確認やデイサービスの送迎、食事の促しなど声掛け程度で済む内容となっています。要介護度が上がるにつれ食事介助や排せつ介助等介護士が介助を必要とする内容となっており、その中でも1つに特化してサービスを実施しております。</p>
<p>意見:事例紹介についてインシュリン注射はある程度決まった時間に打たないといけないと思うが定期巡回ではどのようにやっているのでしょうか。</p> <p>回答:約1時間程度の幅を持たせて訪問させて頂いております。朝ですと7時から8時の範囲内です。</p>
<p>意見:事例について介護と看護の役割分担はどうされているでしょうか。</p> <p>回答:介護では注射の見守りを実施しています。看護は血糖値計測器具の管理や数値の管理、その他身体状況の確認をしております。</p>
<p>意見:オートロックマンションについてエントランスと玄関など多重に解錠しなければいけないケースが増えておりどう対応されているかお聞きしたいです。鍵預かりの場合は複数本渡した方が良いのでしょうか。</p> <p>回答:基本的には鍵を預けて頂くかキーボックス対応となります。預けて頂く場合2本あると助かります。オートロックマンションで鍵の複製やキーボックスの設置が難しい場合、インターホンに後付けで取り付け専用ボタンを押すだけで自動解錠してくれる商品もあります。</p>
<p>意見:スタッフ1人当たりとトータルの1日の訪問件数はどの程度でしょうか。</p> <p>現時点ではスタッフ1人当たり約15件/日、合計で30から40件ほどになります。短い方ですと1回5分のサービスもあるためそれほど多い数ではありません。</p>
<p>意見:ケアマネージャーは月に1回程度しか訪問しないため多職種で連携してサービスを実施して下さっているのは大変助かります。</p>
<p>5. 閉会挨拶</p> <p>次回、医療介護連携推進会議の開催は2024年の9月頃を予定しております。</p>